

災害状況を迅速に

◇ 党愛知県議団 ◇

IT活用の情報拠点を視察



耐震通信局の説明を受ける党愛知県議団

耐震通信局の説明を受ける党愛知県議団

耐震通信局の説明を受ける党愛知県議団

「同議団は、短時間に大量の雨が降るゲリラ豪雨の頻発など災害予測が難しいことを踏まえ、災害情報の収集体制強化などを積極的に推進。視察後、渡会団長らは「ITを活用した防災対策の充実に努めたい」と語っていた。

同議団は、短時間に大量の雨が降るゲリラ豪雨の頻発など災害予測が難しいことを踏まえ、災害情報の収集体制強化などを積極的に推進。視察後、渡会団長らは「ITを活用した防災対策の充実に努めたい」と語っていた。

公明党愛知県議団(渡会克明団長)は先ごろ、IT(情報技術)を活用した災害危機管理体制の強化をめざす県庁の災害情報センターと耐震通信局を相次いで視察した。

同センターは、地震などが発生した際、県内の市町村や防災関係機関などから災害情報

を集約し共有化を図る拠点。県庁と市町村などを結ぶ大容量のネットワークを活用し、リアルタイムで災害状況を確認できる。

一方の耐震通信局は、災害情報を集約する県庁内のコンピュータが通信不能になった場合の代替通信施設。市町村や消防本部